

令和7年2月19日

隠岐支庁 農林水産局 農業振興部

標 題 学校給食野菜作付け検討会を開催

(ダイジェスト)

学校給食野菜の島内産使用率向上に向けて、関係機関と生産者を交えた学校給食野菜作付け検討会を開催しました。検討会では、春まき野菜の品目提案などを行い、参加者同士での意見交換を行いました。

隠岐の島町では、島内で生産された野菜の需要はあるものの栽培面積が伸びず、供給量が少ない現状にあります。また、隠岐の島町の学校給食においても同様の状況にあり、島内産使用率が伸び悩んでいるところです。そこで、1月30日に学校給食野菜の島内産使用率向上に向けて、JAしまね隠岐地区本部や隠岐の島町学校給食センターなどの関係機関と学校給食野菜の生産者を交えた春まき野菜作付け検討会を開催しました。

検討会では、生産者に対して、令和6年度の学校給食出荷の振り返りや小学生・中学生からのメッセージ紹介、春まき野菜の作付け提案を行いました。また、各生産者の令和7年度作付け予定品目について聞き取りを行いました。

令和6年度出荷の振り返りでは、来年度の出荷量を増やすために、高温対策や害虫の防除方法など今年度栽培の反省点と改善点を話し合いました。

また、春まき野菜として、春まきニンジンの作付け提案を行いました。隠岐の島町では、夏まきニンジンの栽培が一部の生産者で行われていますが、播種時期の水不足や栽培期間中の水管理が難しいことから栽培面積が広がらず、出荷量が少ない品目となっています。そこで、夏まきと比較し、播種時期に土壌が乾燥しにくく水管理がしやすい作型と考えられる春まきを提案したところ、「梅雨時期の雨による根割れが心配」といった意見があった一方で、「少量なら試作をしてみても良い」と前向きな意見が得られました。これらの意見をふまえて、まずは試作を行い、栽培方法の見直しや栽培可能かどうかを検討する必要があると感じました。

令和7年度も関係機関や生産者と連携し、学校給食野菜の島内産使用率向上に向けて、引き続き栽培面積の拡大を目指していきます。

令和7年1月30日
隠岐の島町学校給食センター

・隠岐の食材に触れることが出来た
・たくさんの人が作った食材で出来ていることが分かった など

単位 (%)

全体		51.8
野菜		17.2
ニンジン	夏まき	6.4
	春まき	0

※4～12月の実績を表示

今回提案した作型

令和6年隠岐の島町の学校給食島内産使用率

小学生・中学生のメッセージ